平成30年度 部活動の成績（4〜6月）

【陸上競技】
◆第57回全日本競歩輪島大会
・5km 山口 龍征 42位
◆総体予選
・男子 1500m 森 諒人 3位
5000m 山口 龍征 1位
800m 森 諒人 3位
走幅跳 岡島 蓮 1位
澤田 季宗 3位
三段跳 岡島 蓮 1位
澤田 季宗 3位
◆県陸上競技選手権大会
・男子
走幅跳 岡島 蓮 6位
5000m競歩 山口 龍征 5位
◆総体
・男子
走幅跳 岡島 蓮 8位

3段跳 岡島 蓮 1位
【北信越出場】
5000m 山口 龍征 4位
【北信越出場】
◆北信越大会
・男子
3段跳 岡島 蓮 12位
5000m 山口 龍征 13位

【バレーボール】
◆石川県バレーボール祭

1回戦 本校0−2羽咋
◆総体
・第1試合
本校0−2羽咋
・第2試合
本校0−2七尾東雲
◆全日本ビーチバレージュニア男子選手権大会 石川県予選
清水・三浦 ベスト8
松尾・福田 ベスト8
鍋島・西井 ベスト8
日光・渡邊 1回戦敗退

【バドミントン】
◆能登地区選手権大会
・男子団体
1回戦
本校A3−0七尾B
2回戦
本校A0−3鵬学園B
・女子団体
1回戦
本校2−3鹿西B
◆総体
・男子団体
2回戦 本校3−0輪島
3回戦
本校2−3金沢泉丘
・個人 ダブルス
前田・卜部 ベスト32
・女子団体
2回戦 本校0−3小松

【ソフトテニス】
◆県高校ソフトテニスシングルス選手権大会
・中村 一翔 3回戦敗退
・柳 海音 2回戦敗退
・辻花 晃聖 3回戦敗退
・牧野 雅也 1回戦敗退
◆県総体七尾地区予選
・男子9ペア（全ペア）
予選通過 県総体出場
中村・柳 組 3位
・女子2ペア参加
南・南 組
予選通過 県総体出場
◆総体
・男子団体
2回戦 本校2−1小松大谷
3回戦 本校2−0星稜
準々決勝
本校1−2飯田ベスト8
・男子個人
中村・柳 組 ベスト8
辻花・南 組 ベスト16
【以上北信越出場】
・女子団体
2回戦
本校0−3金沢桜丘
◆北信越大会
・男子個人
1回戦
辻花・南 組3−4北越
2回戦
中村・柳 組4−0金津
3回戦
中村・柳 組2−4長岡商業

【バスケットボール】
◆石川県高校バスケットボール大会 能登地区予選
本校137−45門前
県大会出場
◆石川県高校バスケットボール大会（張江杯）
1回戦
本校71−60飯田
2回戦
本校74−93鵬学園
ベスト16
◆総体
2回戦 本校93−65羽咋
3回戦 本校85−69金沢二水
準々決勝
本校68−76金市工
ベスト8
・成瀬 泰知 年間優秀選手

【卓 球】
◆全能登オープン卓球大会
・安田、北山 予選3人中2位
篠田、一瀬 予選3人中3位
◆国民体育大会
・4回戦
西山0−3三島（遊学館） ベスト32
◆総体
・男子団体
1回戦
本校3−0志賀
2回戦
本校3−2金沢錦丘
ベスト4決定戦
本校1−3七尾
ベスト8
・女子団体
1回戦
本校0−3田鶴浜
・男子シングル
伊藤利久也 ベスト64
・女子
西山 智尋 ベスト32
【中部日本大会出場】

【柔 道】
◆石川県高校春季柔道大会
・男子団体 1部トーナメント
2回戦
本校1−4津幡C
◆総体
・男子団体
2回戦
本校2−2金沢学院
代表戦負け
・男子個人 60kg級
岡部 紘典 5位
90kg級
恒川 龍紀 5位
【以上北信越出場】
◆北信越
・男子個人 60kg級

1回戦 岡部 紘典○−×西村（富山商業）
2回戦 岡部 紘典×−○鈴木（東海大諏訪）
90kg級
1回戦 恒川 龍紀×−○篠原（佐久長聖）

【剣 道】
◆春季大会
・男子団体
1回戦 本校○−×金沢北陵
2回戦 本校○−×津幡
準々決勝 本校○−×航空石川
準決勝 本校×−○金沢 3位
・加地 巧 優秀選手賞
◆総体
・男子団体
2回戦 本校○−×七尾東雲
準々決勝 本校×−○金沢桜丘 ベスト8
・男子個人
加地 巧 ベスト8
【北信越出場】
◆北信越大会
・男子個人
1回戦 加地 巧○−×中村（敦賀）
2回戦 加地 巧○−×横田（長野日大）
3回戦 加地 巧○−×渡辺（新潟明訓）
準々決勝 加地 巧○−×若狭（新潟商業）
準決勝 加地 巧○−×兒玉（長野）
決勝 加地 巧○−×岡本（新潟明訓） 優勝

【弓 道】
◆春季大会
・男子団体 本校A 優勝
本校B 3位
◆総体
・男子団体 4位
・男子個人
山邊 晃聖 8位
・女子個人
曽福 美織 8位

【サッカー】
◆春季大会
本校3−1内灘
本校1−2航空石川
◆総体
2回戦
本校2−4金沢北陵

【ラグビーフットボール】
◆中谷賞・北陸放送旗争奪ラグビーフットボール大会
1回戦
本校0−158航空石川
3位決定戦
本校0−98金沢二水

【ヨット】
◆JOCジュニアオリンピックカップ
・420級
堀川・飯井 組 38位
平木・坂口 組 43位
岩城・中村 組 57位
木村・東・文村 組 58位
河崎・後石原 組 59位
和泉・網江 組 62位
福浦・源代 組 76位
・レーザーラジアル級
北島 44位
文村・木村 組 57位
大根 71位
◆総体
・男子420級
堀川・飯井 組 2位
岩城・中村 組 3位
・女子420級
和泉・網江 組 優勝
平木・坂口 組 2位
河崎・後石原 組 3位
・男子FJ級
大根・森田 組 2位
福浦・源代 組 3位
・男子シングルハンダー級
岩城 海聖 優勝
文村 泰誠 3位
・女子シングルハンダー級
和泉 美紀 優勝
平木 美帆 2位
河崎 姫弓 3位
◆北信越大会
・男子420級
堀川・飯井 組 4位
岩城・中村 組 7位
・女子420級
和泉・網江 組 2位
【インターハイ出場】
平木・坂口 組 3位
河崎・後石原 組 4位
・男子FJ級
福浦・源代・東 組 優勝
大根・森田 組 3位
・男子レーザーラジアル級
木村蓮太朗 優勝
【インターハイ出場】
文村 泰誠 3位
北島 侑弥 4位
・男子シーホッパー級
山崎 晃弥 優勝
・男子コンバインド競技 優勝
・女子コンバインド競技 優勝

【野 球】
◆北信越地区高校野球石川大会（春）
1回戦
本校3−4x金沢西

【相 撲】
◆高校相撲金沢大会
・団体予選1回戦 本校0−3東九州龍谷（大分）
2回戦 本校1−2寺井
3回戦 本校1−2明野（三重）
◆総体
・団体リーグ
1回戦 本校3−2羽咋
2回戦
本校0−5金市工
3回戦
本校0−5金沢学院
4回戦 本校3−2飯田
団体戦2勝6点 3位
【十和田大会出場】
・個人戦
1回戦
井高 和暉○−×羽咋
2回戦
儘田 遥来×−○金沢学院
海野 星夜×−○金沢学院
河島 正宗×−○金市工
宮下航太郎×−○金市工
井高 和暉×−○金沢学院

【ボクシング】
◆総体
・ライトウェルター級
準決勝 大門 裕也×−○畑 耕太朗（県立工）
3位 【北信越出場】
◆北信越
・Bパート ライトウェルター級 2位
決勝 大門 裕也×−○石津 貴裕（新潟南）

【囲碁・将棋】
◆全国高校囲碁選手権大会石川県大会
・女子団体（山田 真裕・南出 汐里・佐垣 杏侑）
本校1−2星稜 2位
・女子個人 山田 真夕 2勝2敗 3位
南出 汐里 3勝1敗
2位【全国大会出場】

・Cリーグ個人
佐垣 杏侑 1勝3敗
松村 慶吾 4勝0敗

【写 真】
◆総合文化祭美術展に出展

【書 道】
◆総合文化祭美術展に出展

【美術・デザイン】
◆総合文化祭美術展に出展
◆全国総合文化祭出展（共同制作）

【デザインコース】
◆愛鳥週間ポスター
・最優秀賞 坪田絵茉
・優秀賞 米谷美穂
・優秀賞 西 未琴、吉岡沙月

高文連 文化教室

七月十三日（金）に羽咋コスモアイルで文化教室が開催されました。羽咋工業高校と宝達高校との合同観劇でした。劇団芸優座で演目は「昇らぬ朝日の あるものを〜幻のオリンピア〜」で、内容は、舞台はアジアで初めてオリンピックが開催されることに決まった東京。オリンピックに関わる人たちのすばらしいお話でした。生徒たちも真剣に感激していました。

新企画

新社会人に聞く

鍋島 明寿美

現在三年生は、進路実現に向け奮闘中だと思います。その三年生に向けて、社会人になるための心構えや、どのようなことを準備しておくべきなのかを、社会人一年目の鍋島先生に教えてもらいましょう。

Q1 昨年まで大学生でしたが、学生の時と社会人とでは大きく何が違いますか。

A1 社会人になると、その仕事を任せられているという責任感があることが一番大きな変化だと思います。高校生や大学生の時は、今しなければならないことがある意味与えられていて、そのことを一生懸命やればいいと思っていましたが、社会人になると一から丁寧に教えてもらえるわけではないので、自分で考えて行動しなければならないことに初めは苦労しました。

Q2 社会人となり、働くということはどのように感じますか。

A2 働く＝楽しいことと思ってやるのと、しんどいことだと思ってやるのではモチベーションが大きく変わってくると思います。職場の一員として役に立とうと思っても、初めてやることなので、うまくいかないことも多いです。しかし、そのことで自分を責めて苦しくなってしまうよりは、自分が成長するためにも働いているんだと前向きに考えることで、毎日楽しく働けるような気がします。

Q3 社会人となって現在自分に足りないことはありますか。

A3 たくさんあります！

Q4 社会人としてコミュニケーションはどのような場面で重要だと感じますか。

A4 社会には様々な考え方を持っている人がいます。その様々な考え方に触れることで、自分の視野が広がられます。周りの人のいいところを自分に取り入れられるように、いろいろな人と話をすることは大事なのではないかなと思います。

Q5 高校三年生に向けて、社会人になるうえで、どのようなことを意識すればよいですか。

A5 いつでも謙虚に素直に、誠実に行動することだと思います。どれだけ一生懸命やっても、失敗はつきものです。その時に自分が見えていないところで周りがカバーしてくれていることがたくさんあるのではないでしょうか。周りの方もそれぞれ仕事がある中で、わからないことを教えてもらったり、カバーしてもらったりするので、わたしもまだまだですが、人として大事なことを当たり前にできるように今から意識するようにしたいものですね。

編集後記

今年も羽工新聞の前期編集の時期になった。あらためて時間のサイクルの速さに驚かされる。また多くの行事を振り返るとさらに実感する。

今年、羽咋工業高校に三名の初任者が赴任した。記事にもさせていただいたが、実にフレッシュさを感じた。いつも初任者を見ていると、自分の当時はどうであったかを思い出す。多少アドバイスをする時があるが、その当時の自分から比べると本当に立派な方々ばかりだ。校務や授業準備、振舞などは初任者とは思えない。このような素晴らしい初任の先生方が、今後の羽咋工業高校を支えてくれることを頼もしく感じる。

最後にこんな私も羽工職員の端くれとして、足手まといにならないよう頑張りたい。